

令和7年度 第3回 学校運営協議会(コミュニティー・スクール)記録

開催日時	令和8年2月18日(水) 10時00分～11時30分		
会場	北海道函館養護学校 視聴覚室		
出席者数	7名	4名	
出席者名	<ul style="list-style-type: none"> ・NPO 法人 日本障害者・高齢者生活支援機構理事長 ・函館市旭岡町内会長 ・函館肢体不自由児者父母の会事務局 ・函館市立旭岡小学校長 ・函館市立旭岡中学校長 ・函館市福祉事務所函館療育・自立支援センター長 ・渡島教育局教育支援課社会教育指導班主査 	<ul style="list-style-type: none"> ・増田 望(校長) ・嶺岸 美幸(教頭) ・小林 範嗣(事務長) ・青山 幸仁(総務部) 	
内容	発表者	記録	
1 開会の言葉	嶺岸		
2 日程説明、連絡	嶺岸		・開催要項のとおり
3 校長挨拶	増田		・開催要項のとおり
4 委員長挨拶			・開催要項のとおり
5 議事	嶺岸		<p>(1) 教育活動の振り返りについて</p> <p>① 肢体不自由・病弱教育スポーツ大会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小学部4年生から中学部3年生までが出場可能。 ・本校からは10名の児童生徒が参加。 ・ハンドアーチェリー第3位、30メートル折り返し走第3位に入賞。 ・次年度は本校が主管校として大会運営を担当予定。 <p>② 国語</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読み語りの会「花音」より、小学部4回、中学部6回、高等部1回、授業支援を受けた。 ・小学部では小グループで実施し、絵本を間近で見たり触れたりすることができ、充実した時間となった。 ・高等部では生活体験作文の出品に向け、音読の基礎指導を受けた。その成果として、朗読部門・作文部門ともに最優秀賞を受賞した。 <p>③ 作品展入賞報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・函館市内および道内の作品展に積極的に出品。 <p>主な結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第23回ふるさと写真コンクール:4名佳作 ・手足の不自由な子どもを育てる運動作品コンクール:5名入賞 ・北海道肢体不自由・病弱教育特別支援学校生活体験発表会:朗読部門・作文部門ともに最優秀賞。
	青山	<p>(2) 令和7年度学校評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教職員および保護者を対象に学校評価を実施。 ・結果および次年度改善案をもとに、委員に評価・意見・提案のアンケートを実施する。 	
	校長	<p>(3) 令和8年度学校経営方針について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催要項のとおり 	

	嶺岸	(4) 長寿命化工事に伴う年間行事について <ul style="list-style-type: none"> ・外壁工事:4月～10月上旬予定 ・体育館工事:6月～9月予定 ・プール:工事のため1年間使用不可。 ・授業参観や交流会の開催時期が変更となる場合がある。 ・安全に十分配慮し、工事業者と連携して学校運営を進める。
	嶺岸	(5) 意見交流 <ul style="list-style-type: none"> ・救命救急研修について、看護学校からは、専門看護師不在のため実施困難との回答。 ・消防からは、90分以上の研修時間が必要との回答。 ・青少年赤十字連絡協議会の活用、市役所内赤十字担当部署への相談を提案。 ・防災士への依頼の可能性についても意見あり。
	嶺岸	<ul style="list-style-type: none"> ・楽器演奏が得意な委員でコミュニティ・スクールバンド(通称:CSバンド)を組み、児童生徒向け演奏機会を設けられないかとの提案。 ・協力可能な方は連絡することとした。
	委員	<ul style="list-style-type: none"> ・人とかかわる力や自己発信力は、卒業後の生活にも重要。利用者同士の関わりづくりが大切。
	委員	<ul style="list-style-type: none"> ・医療的ケア対応施設が限られており、選択肢が少ない現状。地域全体で課題解決を考える必要がある。
	委員	<ul style="list-style-type: none"> ・教職員の熱意が伝わる。より多くの子どもが幸せになることを願う。
	委員	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の取り組みをnote等で発信し、地域との関わりを広げてほしい。
	委員	<ul style="list-style-type: none"> ・卒業後の相談先の確保が課題。協議会で得られたつながりが役立つ。
	委員	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の可能性を広げる機会を大切にしてほしい。
	委員	<ul style="list-style-type: none"> ・本校からの生徒支援に感謝している。
	委員	<ul style="list-style-type: none"> ・地域へ働きかける姿勢が、協議会成功の要因ではないか。
6 来年度に向けて	嶺岸	<ul style="list-style-type: none"> ・次年度の開催予定 第1回:6月30日(火) 第2回:11月19日(木) 第3回:2月17日(水)
7 閉会の言葉	嶺岸	<ul style="list-style-type: none"> ・開催要項のとおり
8 校内見学・授業参観		<ul style="list-style-type: none"> ・小学部、中学部、高等部の授業を見学。